

令和5年3月定例会会議録（第4号）

令和5年3月8日 水曜日 午前10時00分開議
浅野敏明 議長 鈴木富美子 副議長

出席議員（16名）

1番	鈴木	一則	議員	2番	勝見	英一朗	議員
3番	渡部	正之	議員	4番	鈴木	裕	議員
5番	竹田	陽一	議員	6番	金子	豊美	議員
7番	内谷	邦彦	議員	8番	渡部	秀樹	議員
9番	平	進介	議員	10番	鈴木	富美子	議員
11番	赤間	恭広	議員	12番	梅津	善之	議員
13番	小関	秀一	議員	14番	今泉	春江	議員
15番	蒲生	光男	議員	16番	浅野	敏明	議員

欠席議員（0名）

説明のため出席した者

内谷重治	市長	齋藤環樹	副市長
竹田利弘	政策推進監	新野弘明	総務参事兼地域づくり推進課長
梅津義徳	厚生参事兼福祉あんしん課長	渡邊恵子	総合政策課長
尾久宣行	子育て推進課補佐	土屋正人	教育長
寒河江忠	農業委員会会長	青木邦博	技監
赤間茂樹	産業参事 兼新産業団地整備課長	小林克人	建設参事兼建設課長
佐々木勝彦	農林課長		

事務局職員出席者

近藤智規	議会事務局長	片倉英樹	議会事務局補佐
小阪桃子	議事調査主査	安達洋司	技士長

議 事 日 程（第 4 号）

令和 5 年 3 月 8 日 水曜日 午前 1 0 時 0 0 分開議

日程第 1 市政一般に関する質問

3 番 渡 部 正 之 議員

8 番 渡 部 秀 樹 議員

4 番 鈴 木 裕 議員

1 2 番 梅 津 善 之 議員

本日の会議に付した事件

議事日程（第 4 号）に同じ

開 議

○浅野敏明議長 おはようございます。

これから本日の会議を開きます。

本日の会議に欠席の通告議員は、ございません。

よって、ただいまの出席議員は定足数に達しております。

なお、鈴木幸浩子育て推進課長から欠席させてほしい旨の届出があり、尾久宣行子育て推進課補佐が出席しておりますので、ご報告いたします。

なお、渡部秀樹議員から資料の配付について申出があり、会議規則第150条の規定により許可いたしましたので、ご報告いたします。

本日の会議は、配付しております議事日程第4号をもって進めます。

日程第1 市政一般に関する質問

○浅野敏明議長 日程第1、市政一般に関する質問を昨日に引き続き行います。

それでは、順次ご指名いたします。

渡部正之議員の質問

○浅野敏明議長 順位11番、議席番号3番、渡部正之議員。

(3番渡部正之議員登壇)

○3番 渡部正之議員 おはようございます。

清和長井の渡部正之です。3月定例会一般質

問をさせていただきます。

私からは、遊びと学びの交流施設「くるんと」における子育て支援事業についてと、今後の自主財源確保について、広域的道路網整備についての3項目で7点質問いたします。

総務省の推計によると、昨年4月1日時点で、日本の15歳未満の子供は男子が751万人、女子が715万人で、合計1,465万人となり、昨年より25万人少なく、子供の数は昭和57年から毎年減り続けていて、41年連続の減少となっており、年齢別では12歳から14歳までが323万人、9歳から11歳までが313万人、6歳から8歳までが301万人、3歳から5歳までが278万人、ゼロ歳から2歳までが251万人で、年齢層が下がるほど人数が少なくなってきました。

また、総人口に占める子供の割合も11.7%と、48年連続の低下となりました。

このような中、本年4月にこども家庭庁が発足するなど、子育て支援策については国、地方がさらに充実、強化を図ることが求められています。

近年、ひとり親家庭割合の増加、就労形態の多様化などにより、子育て支援に関するニーズは増加し、待機児童や子供の貧困が社会問題となるなど、子育てを取り巻く環境は変化し続けています。国の令和4年度第2次補正予算において、全ての妊婦、子育て家庭が安心して出産・子育てができる環境整備に向けて、出産・子育て応援交付金が創設されました。

本市では、妊娠期から出産・子育て期まで切れ目なく身近で相談に応じ、様々なニーズに即した必要な支援につなぐ支援の在り方として、伴走型相談支援では、妊娠届け出時に妊婦さんが安心して出産を迎えられるよう保健師が面談を行い、「子育てガイド(妊娠期)」を用いて、出産までの手続や生活について見通しを立て、妊娠・出産について心配なことの相談や、乳児訪問により出産後の育児の悩み、疲れに寄り添